

一般質問

安江
議員

○「つばき荘」問題について

質 裁判の費用は総額幾らか。**答** 損害賠償金と経費を含めておよそ454万円です。**質** 裁判の期間も5年間にわたり、費用も多額を要している。最高裁に上告しない今こそ、裁判所の判断を真摯に受け止めて全面解決のチャンスと考えるが、いかがか。**答** 改めて関係者の方、市議会及び市民の皆様方にご迷惑、ご心配をおかけし、心からおわび申し上げます。
質 原告への謝罪はどう考えているか。**答** 議会という公式の場において、おわび申し上げ、関係者の方々におかれましてもご理解頂きたいと思えます。**質** 当時のプロポーザルのあり方を再検証し教訓を明らかにして、今後再び同じ問題が生じないようにすべきだが、いかがか。**答** 裁判所の結果と照らしあわせて整理を行い、同種事案で関係者から疑義を持たれることがないよう、より丁寧、より慎重な対応をしたいと思います。**質** いつまでに整理を行うのか。**答** 議会終了後、速やかに行いたいと思っております。**質** 検証の内容と教訓はどのように公表されるのか。**答** 公表の必要性を含め整理、検証する段階で判断いたします。**質** もう争いはやめてほしいと思っている市民に対し、納得のいくかたちを取るべきではないか。**答** どういう対応が望ましいのかは今後検討したいと思えます。

○高齢者等わくわく・おでかけ支援事業について

質 現状の利用状況はどうか。**答** 平成26年度の利用実績は、対象者7千112人に対し申請者数4千142人、利用総額は約2千453万円です。利用率は、外出支援券が81・6パーセント、温泉優待券が14・7パーセントとなっております。**質** 病院受診に助かっているが、半年間でタクシー券を使い切ってしまう。温泉は遠いので温泉券を使っていない。との声がある。温泉券利用率は14パーセントしかない。外出支援券と併用の考えはないか。**答** 費用対効果等を含め制度の検証作業を行い、見直しを進めます。**質** 支援制度の情報をお知りでない方や利用されていない方々を含め、この制度の検証はされるのか。**答** 十分な周知とPRを行い、利用して頂ける制度にまいります。

一般質問

山口
議員

○つばき荘の現状及び課題対策について

質 新つばき荘が建設されて4年が過ぎ、問題点も出てきている。経営方針の改革も進められているが、厳しい経営の中でも必要不可欠な電気水道等の光熱費はとりわけ多く経営を圧迫している。他の施設と比較してどのくらい差があるのか。**答** 統計調査による同業種の光熱費は、黒字経営で経費の5・8パーセント、赤字で9・6が目安となっております。つばき荘の場合、毎年20パーセントを超えている状況です。**質** 福島の水道料金は他より高いうえに、多く使用するほど高い料金設定になっている。水道料金の調整はできないか。**答** 水道料金の軽減とか免除とかいう措置はできませんが、国の指導により29年3月末までに簡易水道と飲料水供給施設が上水道の会計に統合されることとなっており、統合後は段階的に現在の簡易水道の料金も見直していくこととなります。**質** 太陽光発電施設の設置は検討できないか。**答** 国の制度等で活用できるものが

ないか検討いたします。

質 指定管理者において施設の整備や改善を施されているが、年々維持修理費も必要となってくる。指定管理料を設定して、安定的経営に向けた支援策を早急にとるべきではないか。**答** 指定管理者である株式会社つばき荘の増収対策や経費削減対策など経営の取り組みについて十分に協議し、展望が開けるような経営健全化に向けての支援に努めたい。

○交通空白地帯の解消及び交通弱者対策について

質 高齢者率は年々高くなっている。特に交通の不便なところにお住いの高齢世帯の方、足腰の弱い方を車に運搬できない方などは、買い物や通院に大変不自由をされています。住み慣れた土地で安心して生活できるように、交通環境づくりをすべきではないか。**答** 交通弱者の方々に対しては重要な課題だと捉えております。鷹島の場合は、大橋架橋に伴い検討した結果、デマンド型の島内交通を導入しました。福島についても、小学校の統合を踏まえた対策が必要だと考えます。公共交通活性化協議会の中で十分に検討し進めてまいります。